

ユビキタス環境技術を用いた超越体験メディアの開発

http://smg.ams.eng.osaka-u.ac.jp/trans_ui/

背景 ネットワークカメラを用いると、遠隔地の様子を把握することはできるが、遠隔地の人や物に対して働きかけることはできなかった



成果 ネットワークカメラの映像を用いて、ユビキタス環境を構成するセンサやロボットなどのデバイス进行操作し、遠隔地の人や物にアクセスできるようなインタフェース「TransUI」を開発した

効果 ユーザは遠隔地の様子をカメラ映像で確認しながら、多様な方法で映像内の人や物とのインタラクションを起こせるという、超越的な体験をすることができる

特徴

- ・実世界を対象としたGUI
 - ・カメラ映像内の物体の上にアイコンを表示する
 - ・ユーザは、アイコンをクリックして動作対象を選択し、プルダウンメニューからそれに対する動作内容を選択できる
- ・汎用性と拡張性
 - ・各デバイスとの通信はhttpをベースとしたプロトコルを用いて行う
 - ・様々なデバイスをTransUIに接続して動作させることが可能

開発代表者: 村上 友樹
共同開発者: 井村 誠孝
黒川 高弘
植原 祥之
上平 崇仁
担当PM: 田中 二郎

